

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和07年12月01日

計画の名称	岡山県の安全・安心・快適な都市公園整備													
計画の期間	令和04年度～令和08年度(5年間)											重点配分対象の該当	○	
交付対象	岡山県													
計画の目標	・計画的な維持管理や施設の更新等を行うことで、利用者の安全・安心及び快適な公園施設の利用を確保し、中長期的なトータルコストの縮減及び平準化を図る。 ・県立都市公園において、老朽化した公園施設の更新を行い、より安全・安心で快適な公園を整備し、公園の利用促進を図る。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		2,656	A	2,656	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R04当初	R06末	R08末
1	公園施設長寿命化計画に基づき、必要な改修・更新を実施した公園施設の割合を増加させる。			
	公園施設長寿命化計画に基づき、必要な改修・更新を実施した公園施設の割合を増加させる。(最終目標値:100%)			
	公園施設長寿命化計画に基づき、(改築または更新した施設数)/(整備計画において改築又は更新が必要な施設数)×100			
2	岡山県総合グラウンド、倉敷スポーツ公園の年間公園施設利用者数を増加させる。			
	岡山県総合グラウンド、倉敷スポーツ公園の年間公園施設利用者数を増加させる。(最終目標値:1,200千人)			
	岡山県総合グラウンド、倉敷スポーツ公園の年間公園施設利用者数を増加させる。			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	岡山県公園施設長寿命化 対策支援事業	長寿命化対策 3公園	岡山県総合グラ ウンド / 倉敷ス ポーツ公園 / 後 楽園	■	■	■	■	■	1,750		策定済	
	A12-002	公園	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	岡山県公園施設長寿命化 計画策定事業	健全度調査（3回目）	岡山県総合グラ ウンド	■					20		策定済	
	A12-003	公園	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	岡山県公園施設長寿命化 対策支援事業（5か年老 朽）	長寿命化対策 1公園	倉敷スポーツ公 園	■	■	■	■	■	150		策定済	
	A12-004	公園	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	岡山県公園施設長寿命化 計画策定事業	健全度調査（3回目）	倉敷スポーツ公 園		■				16		策定済	
	A12-005	公園	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	岡山県公園施設長寿命化 計画策定事業	健全度調査（3回目）	後楽園					■	■	20		策定済

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-006	公園	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	岡山県公園施設長寿命化 対策支援事業（中期計画 老朽）	緊急度の高い老朽化した公園 施設の長寿命化対策 3 公園	岡山県総合グラ ウンド / 倉敷ス ポーツ公園 / 後 楽園				■	■	700		策定済
											小計						2,656		
											合計						2,656		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05	R06	R07	
配分額 (a)	212	141	160	269	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	5	0	
交付額 (c=a+b)	212	141	165	269	
前年度からの繰越額 (d)	127	45	87	120	
支払済額 (e)	294	99	132	120	
翌年度繰越額 (f)	45	87	120	269	
うち未契約繰越額(g)	45	87	94	104	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	13.27	46.77	37.3	26.73	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	補正予算の配分執行に、時間を要したため。	工事着手にあたり、関係機関等との調整に不測の日数を要したことによる。	補正予算の配分執行に、時間を要したため。	補正予算の配分執行に、時間を要したため。	

(図面) 社会資本総合整備計画

